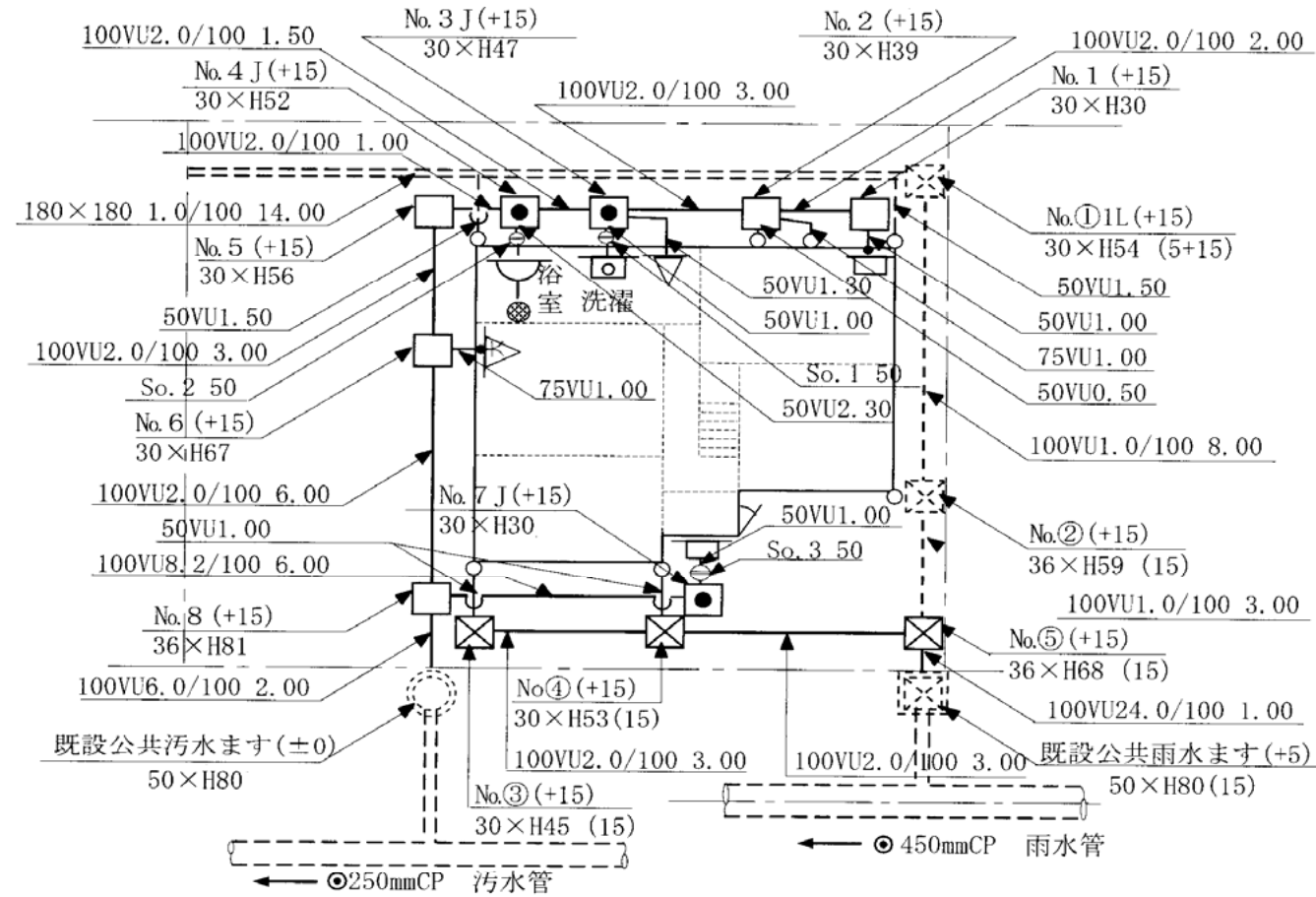


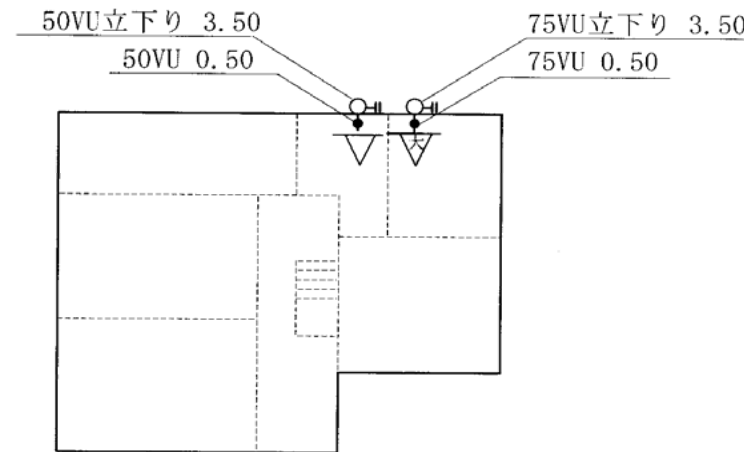
平面図

SC=1: 100

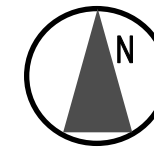
記入例



2階



- 注1 ますの上流と、下流に管底差をつける。汚水ますでは、汚物等のもどりがあるので便所からの排水管との会合点に設けるますは、特に落差を必要とするため5cmとし、他は2cmとする。
- 注2 既設公共汚水ますの天端高を仮水準点(天端高を±0m)とする。破線は既設を示す。
- 注3 縮尺は1/100以上を標準とし、必要に応じてこれ以下にしてもよい。
- 注4 基準を満たさない既設排水設備を利用する場合は、標示部分(平面図の引出し文字等)を赤丸で囲むこと。



工事場所	鳴門市 撫養町 南浜字東浜 170番地
工事名	鳴門 太郎 邸 排水設備工事
図面名	平面図
縮尺	SC=1: 100
施工者	(株)鳴門 工事店